

事業所職員向け放課後等デイサービス自己評価表

| チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など |
|--|----|-----------|-----|---|
| 1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | ○ | | | |
| 2 職員の配置数は適切であるか | ○ | | | |
| 3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | ○ | | | |
| 4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか | ○ | | | 短時間職員を含めた年4回のケース会議を実施しています。 令和2年度は、さらに短時間の配置の割合が増している為、さらなる業務改善を目指したいと考えています |
| 5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | ○ | | | |
| 6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページなどで公開しているか | ○ | | | |
| 7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | ○ | | | |
| 8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | ○ | | | |
| 9 アセスメントを適切に行い、子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○ | | | |
| 10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | ○ | | | |
| 11 活動プログラムの立案をチームで行っているか | ○ | | | |
| 12 活動プログラムが固定化しないように工夫しているか | ○ | | | |
| 13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめこまやかに設定して支援しているか | ○ | | | |
| 14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○ | | | |
| 15 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | ○ | | | その日のスケジュールをホワイトボードに毎日書き出して置く担当者を配置している。打ち合わせを持てる日と持てない日があるため、さらなる改善を行います。 |
| 16 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点などを共有しているか | ○ | | | 正規職員間では、共有で来ているが、短時間職員との共有に課題を感じている為、短時間職員を含めた全体会議を会議を定期的に企画開催する予定。 |
| 17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | ○ | | | 個別支援記録を電子化し、PCからネット上のクラウドに保存する事で、正しく記録を取ることが可能になりました |
| 18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | ○ | | | 10月にモニタリングを取るようにはしましたが、全利用者と実施することができなかったため、モニタリングを実施する期間を延長する等の工夫を行います。 |
| 19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか | ○ | | | |
| 20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか | ○ | | | |

| | | | | | |
|----|---|---|---|--|---|
| 21 | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、こども下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか | ○ | | | |
| 22 | 医療的なケアが必要な子どもを受け入れる場合は、こどもの主治医等と連絡体制を整えているか | | | | 該当なし。医療的なケアが必要な子どもの受け入れの要望は現在あがってきていない。 |
| 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | ○ | | | |
| 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容などの情報を提供する等しているか | ○ | | | |
| 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | ○ | | | |
| 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | ○ | | | ニーズも回数も少ないのですが、希望者とは児童館に遊びに行くなどの活動を実施しています。 |
| 27 | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか | ○ | | | |
| 28 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | ○ | | | |
| 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか | ○ | | | 希望する保護者とともに、子育て応援ミーティングの会を開催しています。 |
| 30 | 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ○ | | | |
| 31 | 保護者の子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ○ | | | |
| 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ○ | | | 年一回、保護者向けに夜の時間帯に、学習会を開催しています。 |
| 33 | 子どもの保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | ○ | | | |
| 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | ○ | | | 1~2ヶ月に1回のペースで、当法人のHPにてブログで情報を発信している他、不定期ではありますが、おたよりでも情報を発信しています。 |
| 35 | 個人情報に十分注意しているか | ○ | | | |
| 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | ○ | | | |
| 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | ○ | | | |
| 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | ○ | ○ | | マニュアルを作成し、配布、施設内に掲示していますが、防犯マニュアルについては現在未作成であるので、今年度内に作成する予定。 |
| 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | ○ | | | |
| 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | ○ | | | |

| | | | | | |
|----|--|---|--|--|--|
| 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うのかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | | | | 身体拘束については検討おらず、実施する予定もないため、該当なし。 |
| 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | | | | 該当するような児童がいないため、該当なし。食物アレルギーについては、ご家族に調書に記載していただいている。重篤なアレルギー症状を持つお子さんに対しては医師の指示書を頂けるよう、保護者を通して調整する予定。 |
| 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | ○ | | | 社会福祉法人静内ペテカリが作成した、ヒヤリハット事例集を職員間で共有している。 |